

USHA Japan 第 27 回理事会議事録

2021 年 12 月 4 日(土) 15:00~16:00 場所:ZOOM 会議

参加者;小野、Prakash Acharya、Bindu Dhakal Purushottam Lamichhane Bishal Pokahel、橋本、木下、滝井、井村
(敬称略)

1. 報告事項

1) 総会総括

改選役員と 2021 年度活動計画の承認について 小野、井村

- ・総会にて役員が選出され承認された。
- ・総会が無事終了、ご協力いただきありがとうございました。

2) ネパール情報 Prakash

オミクロン変異株の動向とネパールからの特定技能人材の来日について

- ・ネパールではオミクロン株まだ検出されていないが、インドでは確認されているのでネパールでも流行が始まるのが予想される。
- ・現在、オミクロン株の影響により、初めて来日する外国人は再度規制がかかっており、特定技能のビザ申請が中断されている。
- ・パルカス副会長は、日本に再入国する予定であるが、流行次第で入国できない可能性あり。(12月24日来日予定)
- ・オミクロン株の影響でネパール国内の特定技能を希望している人が少なくなり、ハナミズキの入学者も減っている。しかし、流行が落ち着けば、希望者は増えると考えられる。

2. 審議

1) 改選役員と会務分掌の確認 井村

会長(小野)、副会長(Prakash. 酒井)、事務局長(井村)、会計(滝井)、監事(橋本、金子)

以上の役員と職務が総会で承認されたが、各部門で一緒に活動される人材がいれば推薦いただき、理事会で検討の上で入会が承認される。

2) 事務局組織 井村、木下

- ・事務局長井村、会計滝井、情報担当木下とする。
- ・HPについて現在、googleで管理しているが、HP作成ソフト等使って作成していきたい。
- ・HP、メール管理の改正は年明けから進めていきたい。
- ・HPのアイデアがあれば意見をお願いします。木下理事に井村局長、Prakash副会長を加えてHP担当チームとする。

3) 活動組織と活動計画

○基本方針 小野

総会で役員の新刷新を行った。下記の3部門の組織において規約に則り活動計画を検討し、理事会の決定を経て自主性をもって自由に大胆に活動を行い、各チームと活動情報を共有しながら楽しく活動を推進して欲しい。各部門のネーミングについて、また活動方針について意見をいただきたい。

① 人材育成・教育生活支援活動(Prakash, 田端) Prakash

- ・チームのネーミングについては当面この名前でもよい。
- ・特定技能待機者への交流については、Bishal Pokahel 先生(HANAMIZUKI)に支援していただきながら、リモート交流会を実施していきたい。また Pokahel 先生にはアドバイザーとして本会に参加してもらうようお願いしてする。

＜Pokahel 先生からの挨拶＞

- ・西ネパール出身、HANAMIZUKIトレーニングセンターのマネージャー。ハナミズキ設立から携わっている。
- ・HANAMIZUKIで介護、農業、飲食について学生に教育している。
- ・ネパールの田舎にはインターネットを使って授業を行っている。
- ・リモート交流会について、パルカス副会長の来日後、ネパールでの学生の対応をする予定。

② 草の根交流とメディア活動(Purushottam, Bindu Dhakal) Purushottam

- ・USHAJAPANの活動ビデオなど作成したい。
- ・NRHAとは健康についての教育啓蒙活動を実施したい。

③ ネパールの健康で豊かな国づくり協力活動(酒井) 小野

- ・ネパール現地でのプライマリヘルスヘルスケアなどの活動方針を次回に、酒井先生の方から意見をお願いします。

4) 他のメンバー 小野

- ・顧問;金子、井上(特命活動としてトヨタ財団など外部資金獲得など)

- ・参与; 興梶輝政、池田省平(いずれもときわ病院関係者で、興梶氏は三木東ライオンズクラブ役員)
- ・賛助会員; ときわ病院、社会福祉法人洗心会

5) 規約の見直し、その他 小野 井村

○会費の納入の件に関して

- ・規約には1年の会費滞納で退会となっているが、期間が短すぎる。
- ・過去の理事会で「3年の未納入で退会」と理事会で承認していたが総会に改正案として承認を得る必要がある。

○ネパール支部どういう形で存続させるのか?

- ・現在、シバクチに支部を置いているが、Rai先生が忙しいので活動が難しく活動実績がない。ネパール支部はいらないのではないか。
 - ・ネパール支部を閉鎖することは簡単だが、違う場所で存続させてもいいのではないか。ネパールで活動を行うときに必要では。
 - ・ライ先生との関係を維持するのは大切。このまま存続させてはどうか。
- 継続審議事項として次回以降も検討する。(規約において本部はときわ病院、支部をシバクチに置くと規定している)

○規約、見直し改正等

監事と事務局を中心に次回の総会までに時間をかけて改正案を検討する。

○その他

新年度の活動について何を実施するのかの具体的な活動計画を、3部門チームを主体に各理事が次回までに検討いただきたい。

次回1月15日(土)15時から16時まで:オミクロン株の影響があり、まだ対面は難しいのでオンライン会議とする。